



卓 話

けてありますが、クラブ奉仕委員会の全員が奉仕活動に協力しあっていく事を目標にしたいと思います。活動計画としては、次期は地区協議会のホストクラブになりますので、これに全会員がお手伝いできる様に、準備する。新入会員への早期のオリエンテーションと1年間のサポート体制をつくりたいと思います。又、年4回「ロータリーの友」の記事をテーマにした炉辺を実施し、その中の1回は奥様にも出席して頂く予定であります。



「クラブ協議会」

クラブ協議会は向山次年度幹事の司会で進められました。地区協議会の報告を兼ねた次年度会長及び四大奉仕委員長、地区協議会実行委員長の要旨は次の通りです。

西浦 信義 次年度会長報告

小澤次期ガバナーが示された次年度の要点をご報告致します。

1. ロータリーはクラブが中心、クラブ独自の色を出す。
2. 当クラブは22年経ち、守るべき事、辞めてよい事の方向付けをする。
3. ロータリーの目的は奉仕活動を高める事。ロータリーにしか出来ない奉仕活動は何か、そしてそれを継続する事が重要である。
4. 地区リーダーシップ・プラン（DLP）。次年度からガバナー訪問以前に、ガバナー補佐を中心にクラブ協議会を開催し、クラブ協議会で出た問題をガバナー訪問時に討論したいとの要請。
5. 会員増強については、各クラブ純増1名を実行する。
6. 次年度RI会長のテーマは「率先しよう」ですが、「まず貴方から率先する」と解釈していただきたい。
7. これからのロータリーは如何にあるべきか。
 - ①簡素で楽しく。
 - ②各クラブで自主性を持ち、今後を考える。
 - ③ロータリーでなければ出来ない奉仕を考えよう。ロータリーの精神で率先し、社会に貢献しよう。
8. 魅力あるクラブ作りをお願いしたい。卓話の重要性等を考える。
9. 奉仕の重要性として、最初にクラブ、職場、地域社会、そして世界と順位付けをして頂きたい。



以上次期ガバナーの主旨は「簡素に楽しくやっていただきたい。ロータリアンの心は一つである。」ということですよ。

梶浦 紀子 次年度クラブ奉仕委員長

基本方針はまさにクラブ奉仕です。クラブの会員方の奉仕の心をつくる委員会です。我がクラブには、便宜上、出席、親睦、ニコニコ、ソングリーダー、会員増強、会員選考、プログラム、ロータリー情報、会報等の各委員会が分

関根 修 次年度社会奉仕委員長

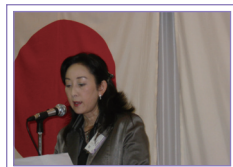
基本方針としては、前年度の実績を重視し、活動を継続していきたいと思っております。活動計画としては次の通りです。

1. 東京都知事の提唱する「心の東京革命」に参加し、本年はこの運動について全会員に対する啓蒙と理解をしていただき、ヤクルト球団の協力を頂いて小学生を対象とした野球教室を実施する。
2. 四谷中学の生徒に対する体験学習の開催に協力する。
 - ①防災・救急訓練の講習会：四谷消防署と四谷消防団の協力を得て全生徒に対して実施する。
 - ②福祉ボランティアの体験：区の福祉活動グループの協力により、身体障害者・老人・児童等の福祉施設に於いて体験学習をしてもらい、その体験発表を実施する。
 - ③俳句の発表会：修学旅行中の体験を俳句で提出してもらい、当クラブの選考による発表会を実施する。
3. 従来から行っている古切手、使用済み各種カードを会員各位から集め寄付を実施する。尚、この活動については、今期は例会時のテーブルに収集箱を置き、会員の協力をお願いする。



鯉江 園子 次年度職業奉仕委員長

ロータリー思想の原点となる職業奉仕理念は「He profits most who serves best（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）」という言葉で表現されています。これは、ロータリーの哲人と言われるアーサー・フレデリック・シェルドンが提唱し、RIが国際大会で正式に採択した、他の奉仕クラブにはない概念です。しかし現実にはこの理念についての認知度は低く、どのように実践したらよいのかが判らないようにも思えます。基本方針としては、ロータリー活



動の最も重要な目的が職業奉仕にあること、職業奉仕の実践こそ自らの事業を発展させる最大の要素であり、その結果として現れるのが事業と業界全体の職業倫理高揚であることを会員が自覚するために、会員の職業情報の共有と職業奉仕活動の実践を推進することを目的にします。又、具体的な活動計画としては、次の通りです。

1. 会員の各種職業の詳細と職業奉仕活動の情報共有。
 - (1)「私の職業奉仕」を更新し、冊子発行をする。
2. 正しい職業奉仕の理念について会員の理解を深める。
 - (1)勉強会の開催（職業奉仕理念・四つのテスト・決議 23-34 他）
 - (2)職業奉仕についての有識者や実践者による卓話（特別卓話を含む）
3. 21世紀に通用する職業奉仕の実践方法を再構築する。
 - (1)近い将来予測される、地球規模の経済不況によって起こる、職業倫理の低下に対する抑止力を考える。
4. 中学生の職場体験への協力（青少年育成委員会・社会奉仕委員会との共同活動）
皆様のご意見を頂ければと思います。

横山 公樹 次年度国際奉仕委員長

次年度、国際奉仕委員長を担当することになりました横山公樹です。国際奉仕には、二つの流れがあると記載されています。一つは、ロータリ안의世界的親交によって国際間の



理解と親善と平和を推進する活動。もう一つは、餓死・貧困・疾病・教育などの人道的な問題に対する国際的な援助活動です。四谷ロータリーとしては、20周年事業として行ったラオスの小学校建設は、まさに国際奉仕の一環であったと思います。次年度も今年度に引き続きフォロー・援助を行っていききたいと思います。

また、4委員会と「対人地雷の除去に関する特別委員会」を含めた5委員会も包括することとなっていますので、各委員長の方針をお聞きし、協力をして行きたいと思えます。皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

浅羽 福士 地区協議会実行副委員長

廣嶋実行委員長が欠席ですので、代わりにご報告致します。来年の4月12日（木）に当クラブがホストで地区協議会が開催されます。2580地区72クラブを集めて、約700人程度の規模となります。会場は例年椿山荘を使っているようで、椿山荘もノウ・ハウがありますし、今年ホストクラブ（東京上野RC）より備品等のアドバイスも頂き、その点は安心かなと委員長と話しておりました。クラブの殆どの会員が地区協議会に出席経験がある事と思いますが、担当委員だけでなく全会員にご協力願って、開催に向け準備して行きたいと思えます。近々に廣嶋実行委員長、川瀬副委員長、次年度会長、幹事、と私で会議を開きますので、詳細は委員長が報告される事と思えます。

